

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会  
2023年度春季学術大会（第158回）  
プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts  
The 158th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry  
June 22-23, 2023, Matsue

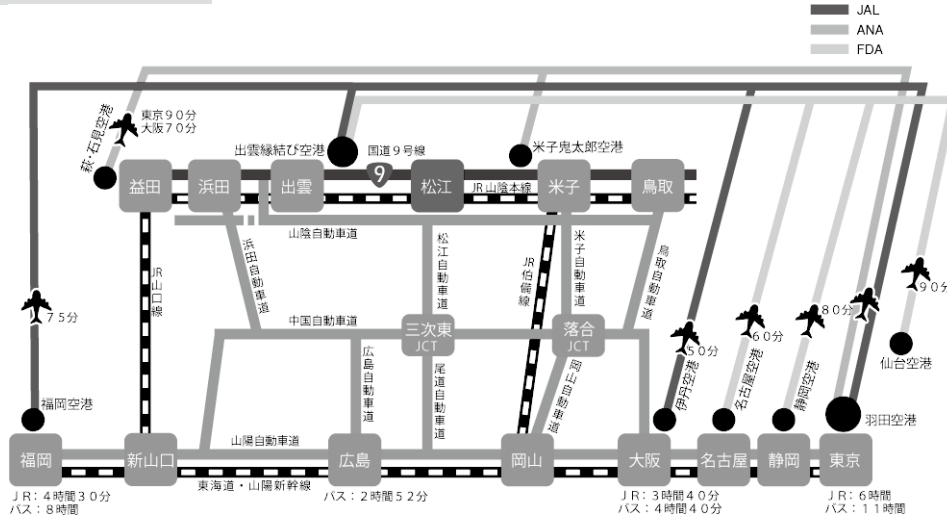
会期：2023年6月22日（木），23日（金）  
松江市 くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）  
大会テーマ：歯科保存のネクストステージ



## ■会場へのご案内■

### 交通のご案内

飛行機・JRをご利用の方



出雲縁結び空港から

空港連絡バス  
約30分

路線バス 約3分  
徒歩 約7分



米子鬼太郎空港から

空港連絡バス  
約45分

路線バス 約3分  
徒歩 約7分



### 会場周辺 MAP



特定非営利活動法人 日本歯科保存学会  
2023 年度 春季学術大会（第 158 回）  
プログラムおよび講演抄録集  
Program and Abstracts, The 158th Meeting  
of the Japanese Society of Conservative Dentistry  
June 22-23, 2023, Matsue

会 期： 2023 年 6 月 22 日（木）9：00～18：00  
6 月 23 日（金）9：00～15：30

会 場： くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）  
〒690-0826 島根県松江市学園南 1 丁目 2 番 1 号  
TEL：0852-24-1111

大会長： 古澤成博 教授  
（東京歯科大学歯内療法学講座）

日本歯科保存学会 HP：<http://www.hozon.or.jp>

学術大会 HP：<https://shikahozon.jp/158>

A 会場：1F 大展示場 1/3

B 会場：1F 多目的ホール

C 会場：1F 小ホール

D 会場：3F 国際会議場

ポスター・企業展示会場：1F 大展示場 2/3

## 学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

### 1. 参加登録

受付は6月22日、23日ともに8:30から1Fロビーの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、コンgresバッグ引換コーナーまでお立ち寄りください。資料等をお渡しいたします。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください（当日登録料：12,000円）。

2023年5月10日（水）までに参加費入金の確認ができなかった皆様は、当日登録扱いとさせていただきます。開催当日に「当日参加登録受付」にて当日登録料（12,000円）をお支払いのうえ、学会にご参加いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

### 2. 抄録集・プログラムについて

抄録集はPDF形式での公開となりますので配布はございません。

プログラムは、当日参加者には会場にて配布、Web参加者には郵送します。

### 3. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーの参加申込につきましては、ランチョンセミナー協賛企業が1F大展示場2/3にて企業展示を行っていますので、各ブースで参加チケットをお受け取りのうえ、ご参加ください。

### 4. 企業展示会場（1F大展示場2/3）にて各メーカーによる企業展示を行います。

### 5. クローク

クロークは1F大展示場2/3にご用意いたします。

開設時間は、下記のとおりです。

6月22日（木）8:30～18:30

6月23日（金）8:30～16:00

なお、貴重品・傘はお預かりできませんので、各自で管理をお願いいたします。

また、日にちをまたいでのお荷物のお預かりはできません。

### 6. 撮影について

発表者の許可なく写真撮影、ビデオ撮影（録画）、録音はできません。雑誌や広報などを目的とした取材に関しては、事前に運営事務局の承諾を得たものに限り許可されます。

詳しくは運営事務局までお問い合わせください。

### 7. 呼び出しについて

会場内での呼び出しは行いません。緊急の場合は、総合受付へお申し出ください。

### 8. 携帯電話について

会場内では、必ずマナーモードにしてください。また、その他の電子機器（PC、DVDなど）についても、会場内では音声オフ、ディスプレイの明るさを落としてご使用ください。

### 9. 駐車場

お車でご来場の方は、会場の有料駐車場をご利用ください。参加者割引等の対応はございませんので、ご了承ください。

#### 10. 感染防止対策について

- ・発熱・味覚障害・体調不良などの症状がある方の現地参加はご遠慮ください。
- ・マスクの着用：個人の判断に委ねることとします。
- ・3密を避けるため、講演会場内での立ち見は禁止です。
- ・消毒薬による手洗い：会場の出入口および会場内に設置した消毒薬を使用してこまめに消毒をお願いします。
- ・会場内で気分が悪くなった場合は直ちにスタッフに申し出てください。

#### ※当日会場内における対策

感染防止対策として以下を実施いたします。

- ・会場内の主要ポイントにて、消毒液の設置を行う。
- ・換気のため講演会場のドアはできるだけ開けておく。
- ・人が列を作ると思われる場所においては、前後のスペースを広くとるよう、誘導する。

#### 11. Web 参加について

本会は現地開催とオンデマンド配信のハイブリッド開催となります。オンデマンド配信は、7月6日(木)より、本大会ホームページ (<http://shikahozon.jp/158>) から Web 視聴サイトにログインのうえ、ご参加ください。詳細につきましては、本大会ホームページをご確認ください。

なお、ログインの際、参加証ならびにメールにてお知らせする参加 ID 等のご入力が必要となります。

## 発表者へのご案内

### 1. 口演発表

現地発表と併せて、オンデマンド配信用の動画ファイルの作成をお願いいたします。オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定で公開いたします（全演題）。

#### 1) 現地における口演発表について

- ・発表時間は8分、質疑応答が2分です。円滑な会の進行と討論を実現させるため、発表時間は厳守してください。
- ・ご発表には、液晶プロジェクターを1台のみ使用します。当日使用するパソコンは大会主催者側が用意したものとさせていただきます。
- ・大会主催者側が準備するパソコンのOSはWindows 10、プレゼンテーションソフトはPower Pointです。また、動画や音声の利用については対応できませんのでご注意ください。なお、Macintoshには対応いたしませんのでご注意ください。
- ・Macintoshで発表データを作成した場合は、あらかじめWindowsにて動作確認および文字化け、フォントのズレ等をチェックしたうえでPC受付に提出してください。
- ・提出データのファイル名様式は、【演題番号-発表者の氏名.ppt (pptx)】で統一いたします。
- ・不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
- ・COI（利益相反）のスライドを発表スライドの2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。

#### 当日の流れ

- ・現地発表に使用するファイルは、学会当日にUSBメモリ（またはCD-R）にてご持参ください。当日は、「PC受付」にて、口演開始1時間前（A1～3, B1, 2の方は30分前）までに必ずファイルの確認と修正を終えてください。  
PC受付 6月22日（木）8:30～9:50 くにびきメッセ1Fロビー内
- ・オペレーターが1枚目のスライドをスライドショーで表示いたしますので、発表時のスライドの操作はご自身で行ってください。
- ・発表データは、学会終了後に運営事務局が責任をもって消去いたします。

#### 2) オンデマンド配信における口演発表について

- ・発表時間8分以内のMP4ファイルをあらかじめ作成してご提出ください。Web サイトにおいて公開いたします（全演題）。MP4ファイルは会場で口頭発表の際に使用されるパワーポイントを元に作成願います。
- ・発表者顔写真を1枚目のスライドに掲載してください。
- ・COI（利益相反）のスライドを2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。
- ・Web参加された方からの質問をWeb上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

### 2. ポスター発表

- ・ポスターは現地発表用（印刷版）とオンデマンド配信用（PDFファイル）の2種類を作成いただきます。
- ・オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定でオンデマンド配信用データ（PDF版）がポスター発表として公開されます（全演題）。

1) 現地におけるポスター発表について

ポスター発表掲示形式

- ・ポスターパネル（現地発表用）は、掲示可能なスペースが横 120 cm、縦 210 cm で、そのうち最上段の縦 20 cm は演題名等用のスペースとし、本文の示説用スペースは横 120 cm、縦 190 cm とします。
- ・最上段左側の横 20 cm、縦 20 cm は演題番号用スペースで、演題番号は大会主管校が用意します。
- ・最上段右側の横 100 cm、縦 20 cm のスペースに、演題名、所属、発表者名を表示してください。なお演題名の文字は、1文字 4 cm 平方以上の大きさとし、また共同発表の場合、発表代表者の前に○印を付けてください。演題名の英文併記をお願いいたします。
- ・ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判（縦 105 mm、横 80 mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- ・COI（利益相反）の記載をお願いします。
- ・ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成してください。3 m の距離からでも明瞭に読めるようにしてください。図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。研究目的、材料および方法、成績、考察、結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は、緒言、症例、経過、予後、考察、結論）。
- ・ポスター掲示用の押しピンは発表者ご自身で用意してください。
- ・ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。

日程

すべてのポスター演題を 2 日間掲示していただきます。

ポスター準備 6月 22 日（木）8：30～9：30

ポスター発表 6月 23 日（金）①12：45～13：15 ②13：20～13：50

①「専門医優秀症例発表賞選考対象演題」「認定医優秀症例発表賞選考対象演題」「奇数番号演題」

②「優秀発表賞選考対象演題」「偶数番号演題」「台湾演題」

ポスター撤去 6月 23 日（金）14：00～14：30

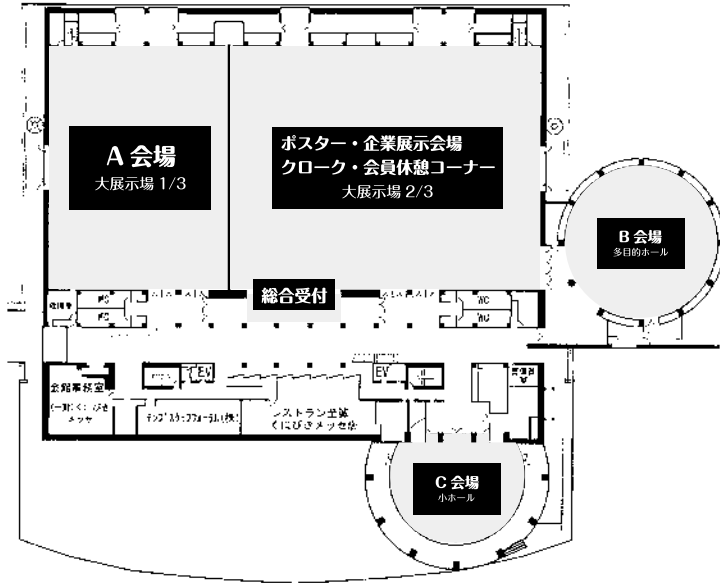
時間内に撤収されない場合は、学術大会事務局にて処分いたします。

2) オンデマンド配信におけるポスター発表について

- ・ご作成いただいたポスターデータ（PDF データ）を事前にお送りいただきます。
- ・COI（利益相反）の記載をお願いします。
- ・お送りいただいた PDF は、オンデマンド配信の Web サイトにおいて、期間中に公開させていただきます。
- ・Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

# 会場案内図

**1F**



## 1F

### A会場（大展示場 1/3）

- ・開会式（22日）
- ・一般口演発表（22日）
- ・特別講演（22日）
- ・評議員会・総会・表彰式（22日）
- ・学会主導型シンポジウム（22日）
- ・歯科保存専門医説明会（22日）
- ・次期学術大会告知（22日）
- ・認定研修会（22日）
- ・シンポジウム（1～3・23日）
- ・閉会式（23日）

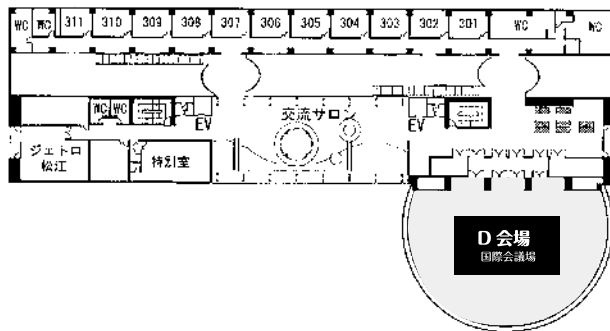
### B会場（多目的ホール）

- ・一般口演発表（22日）
- ・ランチョンセミナー（1・22日）
- ・認定歯科衛生士教育講演（22日）
- ・編集連絡委員会（23日）

### C会場（小ホール）

- ・ランチョンセミナー（2・22日，4・23日）

**3F**



## 3F

### D会場（国際会議場）

- ・ランチョンセミナー（3・22日，5・23日）



## 学術大会スケジュール 前日 6月21日(水)

時間	く に び き メ ッ セ			
	3F 国際会議場	4F 401会議室	4F 402会議室	4F 403会議室
11:00				
12:00		11:30~12:30 認定委員会	11:30~12:30 医療合理化委員会	11:30~12:30 認定歯科衛生士審査委員会
13:00		12:30~13:30 渉外委員会	12:30~13:30 表彰委員会	12:30~13:30 学会のあり方委員会
14:00		13:30~14:30 教育問題委員会	13:30~14:30 倫理委員会	13:30~14:30 学術委員会
15:00	15:00~17:30 理事会 ※ハイブリッド形式			
16:00				
17:00				
	17:30~18:00 日本歯科医学会会長との懇談会 ※ハイブリッド形式			
19:00~21:00 理事懇親会 松江エクセルホテル東急				

※理事会・日本歯科医学会会長との懇談会のみハイブリッド形式で開催します。委員会は会場開催のみです。

## 学術大会スケジュール 第1日目 6月22日(木)

時間	総合受付 (1F ロビー)	A会場 (1F 大展示場1/3)	B会場 (1F 多目的ホール)	C会場 (1F 小ホール)	D会場 (3F 国際会議場)	ポスター会場 (1F 大展示場2/3)	企業展示会場 (1F 大展示場2/3)
8:30	受付開始					8:30~9:30 ポスター準備	9:00~17:00 企業展示
9:00		開会式 A1 A2 A3	B1 B2				
10:00		A4 A5 A6	B3 B4 B5				
11:00		A7 A8 A9	B6 B7 B8				
		11:15~12:15 特別講演					
12:00							
13:00			12:30~13:20 ランチョン セミナー1	12:30~13:20 ランチョン セミナー2	12:30~13:20 ランチョン セミナー3	9:30~17:00 ポスター掲示	
14:00		13:30~14:45 評議員会・総会 表彰式					
15:00		14:50~16:20 学会主導型 シンポジウム	14:50~15:50 認定歯科衛生士 教育講演				
16:00		16:30~16:50 歯科保存専門医説明会					
	受付終了	次期学術大会告知					
17:00		17:00~18:00 認定研修会 5単位 ※退室時にバーコード カードをスキャンして ください					

## 学術大会スケジュール 第2日目 6月23日(金)

時間	総合受付 (1F ロビー)	A会場 (1F 大展示場1/3)	B会場 (1F 多目的ホール)	C会場 (1F 小ホール)	D会場 (3F 国際会議場)	ポスター会場 (1F 大展示場2/3)	企業展示会場 (1F 大展示場2/3)
8:30	受付開始						
9:00		9:00~10:20 シンポジウム1				9:00~12:45 ポスター掲示	9:00~15:00 企業展示
10:00		認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください					
11:00		10:30~11:30 シンポジウム2					
12:00			11:40~12:40 編集連絡委員会	11:40~12:30 ランチョン セミナー4	11:40~12:30 ランチョン セミナー5		
13:00						12:45~13:15 ポスター発表①	
						13:20~13:50 ポスター発表②	
14:00		14:00~15:20 シンポジウム3				14:00~14:30 ポスター撤去	
15:00		認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください					
		閉会式					

## 特別講演

研修コード【3101】

日 時：2023年6月22日（木）11時15分～12時15分

会 場：A会場（1F 大展示場1/3）

座 長：古澤成博 先生  
（日本歯科保存学会 2023年度春季学術大会大会長，  
東京歯科大学歯内療法学講座 教授）

---

講演名：XR技術，3Dプリンティング，メタバースの進化は，歯科教育にどのような革命をもたらすのか？

演 者：岡崎勝至 先生  
（ニューヨーク大学歯学部 臨床准教授 / 東京歯科大学歯内療法学講座  
臨床准教授）

### 演者略歴

- 1987年 歯学修士 愛知学院大学歯学部
- 1997年 愛知医科大学大学院解剖学科専攻
- 1998年 愛知医科大学大学院解剖学科リサーチフェロー  
愛知医科大学大学院解剖学科ティーチングフェロー
- 2002年 医学博士 愛知医科大学大学院解剖学科解剖学
- 2007年 ミネソタ大学（米国）発生・再生科学研究センター歯周病学科免疫・分子生物学  
専攻ポスト・ドクトラル・リサーチフェロー
- 2012年 米国歯内療法専門医 ニューヨーク大学（米国）歯学部大学院歯内療法専門医  
プログラム  
ニューヨーク大学（米国）歯学部臨床准教授
- 2014年 ニューヨーク大学（米国）医学部ランゴーン医療センターデンタルファカルティプラクティス  
専門医チーム医療
- 2015年 ニューヨーク大学（米国）アカデミー優秀教育者賞受賞  
ニューヨーク大学（米国）歯学部 歯内療法学に関する数々のコース主任・プログラム主任を歴任  
（～2021年）
- 2018年 ニューヨーク大学（米国）歯学部研究奨励賞受賞
- 2019年 ニューヨーク大学（米国）歯学部ファカルティ業績優秀表彰  
フランシスコマロキン大学（グアテマラ）海外客員教授
- 2021年 東京歯科大学臨床准教授
- 2022年 東北大学歯学研究科非常勤講師



## シンポジウム 1

### 歯周治療のネクストステージー再生療法の最前線ー

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

日時：2023年6月23日（金）9時00分～10時20分

会場：A会場（1F 大展示場 1/3）

座長：中川種昭 先生  
（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 教授）

講演1：Soft tissue stability から考える歯周組織再生療法  
ー再生療法における結合組織移植の有用性ー

演者：片山明彦 先生  
（医療法人社団明佳会有楽町デンタルオフィス）

#### 演者略歴

- 1999年 東京歯科大学歯学部卒業  
慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室入局
- 2001年 東京歯科大学大学院歯学研究科歯周病学専攻
- 2005年 東京歯科大学歯周病学講座助手
- 2007年 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室講師（非常勤）  
神田デンタルクリニック開設  
稲毛デンタルクリニック開設
- 2008年 医療法人社団明佳会理事長
- 2012年 東京歯科大学歯周病学講座講師（非常勤）  
有楽町デンタルオフィス開設（神田デンタルクリニック移転）
- 2015年 東京歯科大学水道橋病院臨床講師
- 2021年 東京歯科大学水道橋病院臨床准教授



#### 学会等活動

日本歯周病学会（専門医・指導医，評議員），日本臨床歯周病学会（認定医），日本口腔インプラント学会（専門医），European Academy of Esthetic Dentistry（Affiliate），American Academy of Periodontology 会員，5-D JAPAN/5-D FST

## 第2日目 A会場

### 講演2：Mesenchymal Stem/Stromal Cells and Connective Tissue Graft —再生療法における結合組織移植の可能性—

演者：森川 暁 先生  
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 専任講師)

#### 演者略歴

2003年 明海大学歯学部歯学科卒業  
2005年 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室研修医修了  
2009年 慶應義塾大学大学院医学研究科博士課程修了 博士(医学)  
独立行政法人国立病院機構栃木病院(栃木医療センター) 歯科口腔外科  
2010年 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室助教  
2017年 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室専任講師  
2019年 Stanford University School of Medicine, Institute for Stem Cell Biology and Regenerative Medicine 客員研究員  
2023年 東京歯科大学微生物学講座非常勤講師



#### 学会等活動

日本歯周病学会(専門医, 評議員), 日本口腔科学会(認定医), 日本再生医療学会(認定医, 代議員), 日本口腔外科学会, 日本口腔インプラント学会, 日本顎顔面インプラント学会, 日本炎症・再生医学会

#### 会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録(単位)を希望される方は, 講演開始前(入室時)に, ご持参いただいたバーコードカード(研修単位管理システム)をスキャンして参加を記録してください。

#### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと, 画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき, 認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## シンポジウム 2 非歯原性疼痛治療の最前線

日時：2023年6月23日（金）10時30分～11時30分

会場：A会場（1F 大展示場 1/3）

座長：前田英史 先生  
（九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯科保存学研究分野 教授）

---

講演 1：非歯原性歯痛への対応  
ー病態の概要と診断のポイントー

演者：福田謙一 先生  
（東京歯科大学口腔健康科学講座障害者歯科・口腔顔面痛研究室 教授）

### 演者略歴

1990年 東京歯科大学卒業  
東京歯科大学歯科麻酔学講座助手  
1994年 東京大学医学部麻酔科医員（国内留学～1995年）  
1997年 アメリカ合衆国 UCLA Harbor Medical Center 麻酔科客員研究員  
（海外留学～1998年）  
2004年 東京歯科大学水道橋病院歯科麻酔科/口腔顔面痛みセンター科長  
2006年 東京歯科大学口腔健康臨床科学講座歯科麻酔学分野准教授  
2015年 東京歯科大学口腔健康科学講座/障害者歯科・口腔顔面痛研究室教授  
（東京歯科大学水道橋病院スペシャルニーズ歯科・ペインクリニック科科長）



### 学会等活動

日本口腔顔面痛学会（理事，専門医・指導医），日本障害者歯科学会（代議員，指導医），日本歯科麻酔学会（代議員，専門医），日本神経精神薬理学会（評議員）

## 第2日目 A会場

### 講演2：非歯原性歯痛への対応

—口腔顔面痛的視点からの難治性歯痛へのアプローチ—

演者：坂本英治 先生

(九州大学病院顎顔面口腔外科 講師)

#### 演者略歴

- 1995年 九州歯科大学歯学部歯学科卒業  
歯科医師免許取得 九州歯科大学附属病院研修歯科医師（～1996年4月）
- 1996年 米国カリフォルニア大学サンディエゴ校医学部研究員（麻酔科学～1997年6月）
- 1997年 九州歯科大学助手（歯学部）
- 2007年 防衛大学校助教（医学部）
- 2011年 九州大学病院講師（歯科麻酔科）
- 2021年 九州大学病院講師（顎顔面口腔外科）



#### 学会等活動

日本口腔顔面痛学会（理事，専門医・指導医），日本頭痛学会（専門医），日本運動器疼痛学会（代議員），日本歯科麻酔学会（代議員，専門医・認定医）



## シンポジウム 3

### う蝕治療のネクストステージーう蝕治療の最前線ー

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

日 時：2023年6月23日（金）14時00分～15時20分

会 場：A会場（1F 大展示場 1/3）

座 長：武市 収 先生  
（日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座 主任教授）

講演 1：エビデンスに基づく歯科保存治療  
ー根面う蝕・歯髄保護に関する最新の診療ガイドラインー

演 者：松崎英津子 先生  
（福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 教授/口腔医学研究センター/医科歯科総合病院健診センター）

#### 演者略歴

2000年 長崎大学歯学部卒業  
2006年 九州大学大学院歯学府博士課程修了  
九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座助手  
2007年 九州大学病院口腔機能修復科助教  
2014年 福岡歯科大学口腔治療学講座講師  
2020年 福岡歯科大学口腔治療学講座准教授  
2022年 福岡歯科大学口腔治療学講座教授



#### 学会等活動

日本歯科保存学会（理事，医療合理化委員会内設置う蝕治療ガイドライン作成小委員会委員長），日本歯内療法学会（ガイドライン委員会委員），日本歯周病学会（専門医），日本薬理学会（評議員，薬理学エドゥケーター），日本歯科医学教育学会，他

## 第2日目 A会場

### 講演2：不可逆性歯髄炎の克服を目指して —歯髄炎モデルの構築から診断，治療まで—

演者：高橋雄介 先生（大阪大学大学院歯学研究科 歯科保存学講座 講師）

#### 演者略歴

- 1998年 大阪大学歯学部卒業
- 2002年 大阪大学大学院歯学研究科歯学臨床系専攻博士課程修了  
大阪大学歯学部附属病院医員（保存科）
- 2005年 大阪大学大学院歯学研究科特任研究員（歯科保存学教室）
- 2006年 大阪大学大学院歯学研究科助手（歯科保存学教室）
- 2009年 英国・バーミンガム大学歯学部研究員（Anthony Smith 教授, Paul Cooper 教授）
- 2010年 大阪大学大学院歯学研究科助教（歯科保存学教室）
- 2015年 大阪大学歯学部附属病院講師（保存科）



#### 学会等活動

日本歯科保存学会（評議員，専門医・指導医），日本歯内療法学会，日本レーザー歯学会，International Association for Dental Research（Pulp Biology and Regeneration Group），Scientific Reports Editorial Board Member，Frontiers Dental Medicine Associate Editor（Endodontics Section）

### 講演3：歯髄を視る！診る！観る！ —歯髄保存のために—

演者：村松 敬 先生（東京歯科大学保存修復学講座 教授）

#### 演者略歴

- 1991年 東京歯科大学卒業
- 1995年 東京歯科大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）  
東京歯科大学病理学講座助手
- 1998年 東京歯科大学病理学講座講師
- 1999年 Harvard School of Dental Medicine, Department of Oral Medicine & Diagnostic Sciences, Research fellow
- 2011年 鶴見大学歯学部病理学講座准教授
- 2013年 東京歯科大学歯科保存学講座教授
- 2017年 東京歯科大学保存修復学講座主任教授



#### 学会等活動

日本歯科保存学会（常任理事，専門医・指導医），日本臨床口腔病理学会（評議員，専門医・指導医），国際歯科研究学会（IADR），日本歯内療法学会，歯科基礎医学会

#### 会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は，講演開始前（入室時）に，ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

#### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと，画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき，認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## 学会主導型シンポジウム 革新的歯科医療技術開発戦略と実用化支援

日時：2023年6月22日（木）14時50分～16時20分

会場：A会場（1F 大展示場 1/3）

座長：齋藤隆史 先生  
（北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系う蝕制御治療学分野 教授）

講演1：安確法下の再生医療を支援するプラットフォーム構築事業

演者：飛田護邦 先生  
（順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 先任准教授）

### 演者略歴

- 1999年 日本大学松戸歯学部卒業  
海上自衛隊幹部候補生学校/自衛隊横須賀病院歯科診療部研修医
- 2000年 防衛医科大学校病院歯科口腔外科・麻酔科研修医
- 2001年 自衛隊舞鶴病院歯科診療部
- 2003年 海上自衛隊横須賀衛生隊第2衛生科歯科係長
- 2006年 日本医科大学形成外科（国内留学）
- 2008年 防衛省海上幕僚監部衛生企画室総括
- 2010年 自衛隊横須賀病院歯科診療部第3歯科長
- 2012年 順天堂大学医学部形成外科学講座助教
- 2014年 厚生労働省医政局研究開発振興課再生医療等研究推進室再生医療等対策専門官
- 2016年 独立行政法人医薬品医療機器総合機構再生医療製品等審査部審査専門員（臨床医学担当）
- 2017年 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター准教授
- 2018年 順天堂大学革新的医療技術開発研究センターレギュラトリーサイエンス・研究倫理研究室室長（～現在）
- 2020年 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター先任准教授（～現在）
- 2021年 順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研究・治験センター副センター長（～現在）



### 学会等活動

日本再生医療学会（幹事，代議員，認定医），日本再生歯科医学会（評議員，指導医・認定医），  
レギュラトリーサイエンス学会，日本歯周病学会，日本口腔外科学会，ISSCR，DIA

## 第1日目 A会場

### 講演2：AMEDにおける医療機器等の研究開発に係る支援について

演者：友安弓子 先生

(国立研究開発法人日本医療研究開発機構医療機器・ヘルスケア事業部  
医療機器研究開発課 課長)

#### 演者略歴

2010年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科修了  
2012年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科助教  
2015年 国立研究開発法人日本医療研究開発機構臨床研究・治験基盤事業部臨床研究課主幹  
2018年 国立研究開発法人日本医療研究開発機構事業統括室主幹  
2020年 国立研究開発法人日本医療研究開発機構研究開発統括推進室事業運営調整課課長代理  
2022年 国立研究開発法人日本医療研究開発機構医療機器・ヘルスケア事業部医療機器研究開発課長



#### 学会等活動

日本歯科麻酔学会（認定医），日本障害者歯科学会（認定医），平成26年度（前期）心身障害児（者）全身麻酔下歯科治療事業へ派遣

### 講演3：歯科医療機器・材料の開発支援に望むこと

演者：谷城博幸 先生

(大阪歯科大学医療イノベーション研究推進機構事業化研究推進センター  
開発支援部門 教授)

#### 演者略歴

1995年 東京電機大学理工学部応用電子工学科卒業  
1997年 東京電機大学大学院理工学研究科修士課程応用電子工学専攻修了  
2000年 東京電機大学大学院理工学研究科博士後期課程応用システム工学専攻単位取得満期退学  
東京電機大学理工学部電子情報工学科助手  
2005年 (独)医薬品医療機器総合機構安全部主査  
博士(工学)(東京電機大学)  
2011年 (独)医薬品医療機器総合機構医療機器審査第二部審査役代理(整形分野)  
2012年 厚生労働省医薬食品局審査管理課医療機器審査管理室医療機器審査調整官  
2016年 (独)医薬品医療機器総合機構医療機器審査第二部審査役(眼科・耳鼻咽喉科, 歯科・整形分野)  
2021年 (独)医薬品医療機器総合機構国際業務調整役  
2022年 大阪歯科大学医療イノベーション研究推進機構事業化研究推進センター開発支援部門教授



#### 学会等活動

日本口腔インプラント学会（医療安全管理委員会副委員長），日本生体医工学会，ライフサポート学会，厚生労働省・プログラム医療機器の特性を踏まえた薬事承認制度の運用改善検討事業に基づく「SaMDの承認審査運用改善検討班」委員，厚生労働省・セラミック製の歯科用インプラント材に係る評価指標作成事業委員会委員，等

## 認定研修会

研修コード【2504】

認定委員会による認定研修会（研修単位：5単位）

日時：2023年6月22日（木）17時00分～18時00分

会場：A会場（1F 大展示場 1/3）

座長：北村知昭 先生  
（九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 教授）

講演名：歯科保存治療認定医・専門医取得のための歯周治療の基本的な流れ

演者：佐藤 聡 先生  
（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座 教授）

### 演者略歴

- 1987年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
- 1991年 日本歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了  
日本歯科大学歯学部歯周病学教室助手
- 1993年 日本歯科大学歯学部歯周病学教室講師
- 2003年 日本歯科大学歯学部歯周病学講座助教授
- 2005年 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座教授



### 会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始から終了まで受講する必要があります。研修会終了後に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## 認定歯科衛生士教育講演

研修コード【2199】

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム（研修単位：4単位）  
※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修指定プログラム

日時：2023年6月22日（木）14時50分～15時50分

会場：B会場（1F 多目的ホール）

座長：湯本浩通 先生  
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 教授）

講演名：近年の歯科衛生士養成教育について

演者：吉田 隆 先生  
（埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻 教授）

### 演者略歴

1990年 東京歯科大学大学院歯学研究科歯科保存学専攻修了 歯学博士  
東京歯科大学助手（歯科保存学第一講座）  
2000年 東京歯科大学講師（歯科保存学第一講座）  
埼玉県立大学短期大学部講師（歯科衛生学科）  
2005年 埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻助教授（准教授）  
2011年 埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻教授



### 学会等活動

日本歯科保存学会（評議員，学術用語委員会（幹事）），日本歯科医学教育学会（代議員），日本歯科衛生教育学会（評議員），全国大学歯科衛生士教育協議会（元会長，理事，編集委員会委員長）

### 会場参加の方へ

講演終了後に受講票をお配りしますので，認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと，画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき，認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## ランチオンセミナー 1

日時：2023年6月22日（木）12時30分～13時20分

会場：B会場（1F 多目的ホール）

---

講演名：根管の状態に応じた歯内治療  
— 根尖周囲組織への刺激や侵襲を臨床的にいかに防ぐか —

演者：和田尚久 先生  
（九州大学大学院歯学研究院 総合診療歯科学分野 教授）

### 演者略歴

1997年 九州大学歯学部卒業  
九州大学歯学部附属病院第二保存科入局  
2001年 日本学術振興会特別研究員（DC2）  
2002年 九州大学歯学研究科博士課程修了（歯学博士）  
2005年 九州大学病院口腔総合診療科助教  
2007年 豪州アデレード大学歯学部 Postdoctoral Research Officer（～2010年3月）  
2010年 九州大学病院歯内治療科助教  
2012年 九州大学病院歯内治療科講師  
2015年 九州大学病院口腔総合診療科教授  
2021年 九州大学大学院歯学研究院総合診療歯科学分野教授



### 学会等活動

日本歯科保存学会（指導医・専門医，理事），日本顕微鏡歯科学会（認定指導医，副会長），日本総合歯科学会（指導医・認定医，理事），日本歯科医学教育学会（評議員），日本口腔ケア学会（評議員），日本歯内療法学会，日本老年歯科医学会，日本再生医療学会

（協賛：日本歯科薬品株式会社）

第1日目 C会場

## ランチオンセミナー 2

日時：2023年6月22日（木）12時30分～13時20分

会場：C会場（1F 小ホール）

---

講演名：口腔ケアのモチベーションと質を高める  
—電動歯ブラシ「オーラル BiO」の勧め—

演者：首藤 悠 先生  
（株式会社松風）

### 演者略歴

2019年 立命館大学経営学部卒業  
株式会社松風入社 営業部学術課所属



（協賛：株式会社松風）



## ランチオンセミナー 3

日時：2023年6月22日（木）12時30分～13時20分

会場：D会場（3F 国際会議場）

---

講演名：水酸化カルシウム製剤を用いた根管貼薬を再考する

演者：興地隆史 先生

（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔機能再構築学講座  
歯髓生物学分野 教授）

### 演者略歴

1984年 東京医科歯科大学歯学部卒業  
1988年 東京医科歯科大学大学院修了  
1994年 イエテポリ大学歯学部客員研究員（～1995年）  
2001年 新潟大学歯学部附属病院総合診療部教授  
2003年 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野教授  
2015年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座歯髓生物学分野教授



### 学会等活動

日本歯科保存学会（元理事長，理事，専門医・指導医），日本歯内療法学会（専門医・指導医），  
日本外傷歯学会（理事，認定医・指導医），日本顕微鏡歯科学会（理事，認定医・指導医）

（協賛：株式会社ジーシー）

## 第2日目 C会場

### ランチョンセミナー 4

日時：2023年6月23日（金）11時40分～12時30分

会場：C会場（1F 小ホール）

---

講演名：手用ニッケルチタンファイル「HandFlex」  
—ステンレススチールファイルとエンジン用ニッケルチタンファイルの間に位置する新しい根管形成オプション—

演者：友清 淳 先生  
（北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 歯科保存学教室 教授）

#### 演者略歴

2004年 九州大学歯学部卒業  
2008年 九州大学大学院口腔機能修復学講座歯内疾患制御学研究分野修了  
九州大学病院ダイオキシン診療研究センター助教  
2009年 九州大学病院歯内治療科助教  
2012年 Colgate Australian Dental Research Centre, Adelaide University, Postdoctoral  
Researcher（～2014年8月）  
2014年 九州大学病院歯内治療科助教  
2016年 九州大学病院歯内治療科講師  
2022年 九州大学大学院歯学研究院 Dent-craniofacial Development and Regeneration（DDR）センター兼務  
九州大学病院歯内治療科診療准教授  
2023年 北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野歯科保存学教室教授



#### 学会等活動

日本歯科保存学会，日本歯内療法学会，日本接着歯学会，日本歯科理工学会，International Association for Dental Research，国際歯科研究学会日本部会，日本老年歯科医学会，日本再生医療学会，日本スポーツ歯科医学会，日本歯科医学教育学会，象牙質歯髄治療学会

（協賛：コルテンジャパン合同会社）

## ランチョンセミナー5

日時：2023年6月23日（金）11時40分～12時30分

会場：D会場（3F 国際会議場）

講演名：歯周外科における炭酸アパタイト製人工骨サイトランス®グラニューールの使用

演者1：齋藤 淳 先生  
（東京歯科大学歯周病学講座 教授）

### 演者略歴

1993年 東京歯科大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）  
1994年 米国 State University of New York at Buffalo, Department of Oral Biology 客員研究員  
1998年 東京歯科大学歯科保存学第二講座（現 歯周病学講座）講師  
1999年 齋藤歯科（仙台市青葉区）副院長  
東京歯科大学歯科保存学第二講座講師（非常勤）  
2003年 宮城県歯科医師会立宮城高等歯科衛生士学院教務部長  
2007年 東京歯科大学口腔健康臨床科学講座講師（水道橋病院総合歯科）  
2011年 東京歯科大学歯周病学講座教授，講座主任  
2021年 東京歯科大学大学院歯学研究科長



### 学会等活動

日本歯周病学会（常任理事，専門医・指導医），日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），米国歯周病学会（AAP, International Member），国際歯科研究学会（IADR），国際歯科研究学会日本部会（JADR，評議員），日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員，認定士），日本歯科医学会（評議員，歯科医療協議会委員），日本歯科医学教育学会（代議員），Osteology Foundation (Expert Council)，Periodontology 2000 (Editorial Board Member)，BMC Oral Health (Associate Editor)，日本歯科医師会雑誌（編集委員）

演者2：片山明彦 先生  
（医療法人社団明佳会有楽町デンタルオフィス）

### 演者略歴

1999年 東京歯科大学歯学部卒業  
慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室入局  
2001年 東京歯科大学大学院歯学研究科歯周病学専攻  
2005年 東京歯科大学歯周病学講座助手  
2007年 慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学教室講師（非常勤）  
神田デンタルクリニック開設  
稲毛デンタルクリニック開設  
2008年 医療法人社団明佳会理事長



## 第2日目 D会場

- 2012年 東京歯科大学歯周病学講座講師（非常勤）  
有楽町デンタルオフィス開設（神田デンタルクリニック移転）  
2015年 東京歯科大学水道橋病院臨床講師  
2021年 東京歯科大学水道橋病院臨床准教授

### 学会等活動

日本歯周病学会（専門医・指導医，評議員），日本臨床歯周病学会（認定医），日本口腔インプラント学会（専門医），  
European Academy of Esthetic Dentistry（Affiliate），American Academy of Periodontology 会員，5-D JAPAN/5-D FST

（協賛：株式会社ジーシー）

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2023 年度春季学術大会（第 158 回）一般発表プログラム

演題の読み方：A は A 会場（1F 大展示場 1/3），B は B 会場（1F 多目的ホール），P はポスター発表を示し，次の 1～3 桁は演題番号，下 4 桁は講演開始時刻，（ ）内は分野を示します。

（例）A1-0910.（修復）→ A 会場，演題番号 1 番，午前 9 時 10 分，修復分野

第 1 日目 6 月 22 日（木）A 会場（1F 大展示場 1/3）

9：00～ 9：10 開会の辞……………日本歯科保存学会 2023 年度春季学術大会 大会長 古澤成博  
理事長挨拶……………日本歯科保存学会 理事長 林 美加子

9：10～11：00 研究発表

座長：野田 守（岩医大歯）

A1-0910. 新規化学重合型ボンディング材の接着強さと窩洞適合性の評価  
（修復）……………○木部航太，畑山貴志，島田康史（医科歯科大院・う蝕制御）

A2-0920. ユニバーサルアドヒーズへの化学重合触媒の添加がレジンセメントおよびコア用レジンの  
（修復） 歯質接着性に及ぼす影響

……………○青木良太<sup>1</sup>，高見澤俊樹<sup>1,2</sup>，林 佳奈<sup>1</sup>，庄司元音<sup>1</sup>，横山宗典<sup>1</sup>，  
田村友彦<sup>1</sup>，宮崎真至<sup>1,2</sup>，岩崎圭祐<sup>1,3</sup>，吉田武史<sup>1,4</sup>

（<sup>1</sup>日大歯・保存修復，<sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学，<sup>3</sup>岩崎歯科医院，<sup>4</sup>後藤歯科医院）

A3-0930. リン酸エステル系モノマー含有シランカップリング剤による処理面への光化学的追加処理による接着効果  
（修復）……………○河本 芽，奈良陽一郎（日歯大・接着）

座長：二階堂 徹（朝日大歯）

A4-0950. リン酸エステル系モノマー含有処理材がレジンセメントの接着性に及ぼす影響

（修復）……………○石井 亮<sup>1,2</sup>，青木良太<sup>1</sup>，横山宗典<sup>1</sup>，田村友彦<sup>1</sup>，高見澤俊樹<sup>1,2</sup>，宮崎真至<sup>1,2</sup>，若松英輝<sup>3</sup>，岩崎圭祐<sup>4</sup>  
（<sup>1</sup>日大歯・保存修復，<sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学，<sup>3</sup>若松歯科医院，<sup>4</sup>岩崎歯科医院）

A5-1000. 各種レジンセメントによる，歯冠象牙質ディスクおよび CAD/CAM コンポジットレジンディスクに  
（修復） 対する象牙質微小引張り接着強さ

……………○石原洋樹<sup>1</sup>，米倉和秀<sup>2</sup>，池田正臣<sup>3</sup>，中島正俊<sup>1</sup>，大槻昌幸<sup>1</sup>，島田康史<sup>1</sup>，保坂啓一<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup>医科歯科大院・う蝕制御，<sup>2</sup>徳大院・再生歯科，<sup>3</sup>医科歯科大院・口腔機能再建工学）

A6-1010. 歯髄圧有無条件下における 4 種接着システムを用いたコンポジットレジン

（修復） 1 級直接修復窩底部象牙質接着に対する質的評価

……………○前野雅彦，森 のり子，奈良陽一郎（日歯大・接着）

座長：奈良陽一郎（日歯大）

A7-1030. S-PRG フィラー溶出液と超音波振動を用いた歯根象牙質脱灰抑制能の検討

（修復）……………○片岡あい子<sup>1</sup>，椎谷 亨<sup>2</sup>，小倉真奈<sup>2</sup>，向井義晴<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup>神歯大短大・歯科衛生学科，<sup>2</sup>神歯大・保存修復）

A8-1040. 探針による触診は白斑エナメル質を破壊するか？

（修復）……………○清水明彦（兵庫医大・歯科口腔外科）

## 第1日目 A会場

A9-1050. 象牙質に浸透したイオンの局在と MMP 阻害作用との関係性の可視化

(修復) .....○内藤克昭, 島岡 毅, 神田ひかる, 林 美加子 (阪大院歯・保存)

- 11:15~12:15 特別講演
- 12:30~13:20 ランチョンセミナー1 (B会場にて)
- 12:30~13:20 ランチョンセミナー2 (C会場にて)
- 12:30~13:20 ランチョンセミナー3 (D会場にて)
- 13:30~14:45 評議員会・総会・表彰式
- 14:50~16:20 学会主導型シンポジウム
- 14:50~15:50 認定歯科衛生士教育講演 (B会場にて)
- 16:30~16:50 歯科保存専門医説明会
- 16:50~17:00 次期学術大会告知
- 17:00~18:00 認定研修会

第1日目 6月22日(木) B会場(1F 多目的ホール)

9:20~11:00 研究発表

座長:小方頼昌(日大松戸歯)

- B1-0920. ヒト歯髄幹細胞における HEMA 誘導性細胞応答への TRPA1 の関与  
(歯内) .....○折本 愛, 北村知昭(九歯大・保存)
- B2-0930. マウス歯髄におけるリンパ管の存在および細胞外液排出経路の組織学的観察  
(歯内) .....○田澤建人<sup>1,2</sup>, 藤村 朗<sup>3</sup>, 興地隆史<sup>1</sup>, 佐々木 元<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>医科歯科大院・歯髄生物, <sup>2</sup>University of Michigan School of Dentistry, Department of Cariology, Restorative Sciences, and Endodontics, <sup>3</sup>岩医大歯・歯科医学教育)

座長:多部田康一(新大院医歯)

- B3-0950. 歯髄再生療法モデルラットを用いた歯根成長段階による治癒形態の比較解析  
(歯内) ....○高原信太郎<sup>1</sup>, 大倉直人<sup>1</sup>, 吉羽邦彦<sup>2</sup>, 吉羽永子<sup>1</sup>, 竹中彰治<sup>1</sup>, 枝並直樹<sup>1</sup>, 庭野和明<sup>1</sup>, 野村由一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>新大院医歯・う蝕, <sup>2</sup>新大院医歯・口腔保健)
- B4-1000. miR-582-5p, that targets *Skp1* and suppresses NF- $\kappa$ B signaling-mediated inflammation, is down-regulated in periodontitis and obesity  
(歯周) .....○Li Rongzhi<sup>1</sup>, Tomomi Sano<sup>1,2</sup>, Takao Fukuda<sup>1</sup>, Takanori Shinjo<sup>1</sup>, Misaki Iwashita<sup>1</sup>, Akiko Yamashita<sup>1</sup>, Terukazu Sanui<sup>1</sup>, Fusanori Nishimura<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University, <sup>2</sup>Department of Cell Biology, Aging Science, and Pharmacology, Division of Oral Biological Sciences, Faculty of Dental Science, Kyushu University)
- B5-1010. 機械感受性イオンチャネル Piezo1 はマクロファージの *Porphyromonas gingivalis* に対する自然免疫応答を制御する  
(歯周) .....○熊谷友樹<sup>1,2,3</sup>, 進藤 智<sup>3,4</sup>, 中村 心<sup>3</sup>, 武田克浩<sup>1</sup>, 柴 秀樹<sup>1</sup>, 河井敬久<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>広大院医系科学・歯髄生物, <sup>2</sup>日本学術振興会特別研究員 DC2, <sup>3</sup>ノバサウスイースタン大歯, <sup>4</sup>日本学術振興会海外特別研究員)

座長:興地隆史(医科歯科大院)

- B6-1030. プロトンポンプ阻害剤服用時に歯周病原細菌が腸内細菌叢へ及ぼす影響  
(歯周) .....○釜田英幸<sup>1</sup>, 平井公人<sup>2</sup>, 池田淳史<sup>3</sup>, 伊東有希<sup>2</sup>, 井手口英隆<sup>2</sup>, 大森一弘<sup>2</sup>, 高柴正悟<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>岡大院医歯薬・歯周病態, <sup>2</sup>岡大学術研究院医歯薬・歯周病態, <sup>3</sup>岡大病院・歯周科)
- B7-1040. iPS 細胞由来歯根膜幹細胞様細胞の分化誘導における Fibrillin-2 の役割  
(歯周) .....○濱野さゆり<sup>1,2</sup>, 山下大輝<sup>1</sup>, 糸山知宏<sup>3</sup>, 友清 淳<sup>3,4</sup>, 長谷川大学<sup>3</sup>, 杉井英樹<sup>1</sup>, 兼子大志<sup>3</sup>, Bara Mardini<sup>1</sup>, 前田英史<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>九大院歯・口腔機能(歯科保存), <sup>2</sup>九大院歯・OBT 研究センター, <sup>3</sup>九大病院・歯内治療科, <sup>4</sup>九大院歯・DDR 研究センター)
- B8-1050. 抗 IL-17 抗体が実験的歯周炎に与える影響  
(歯周) .....○佐藤武則, 半田慶介(神歯大・口腔生化)

## 第1日目 B会場

- 11：15～12：15 特別講演（A会場にて）
- 12：30～13：20 ランチョンセミナー1
- 12：30～13：20 ランチョンセミナー2（C会場にて）
- 12：30～13：20 ランチョンセミナー3（D会場にて）
- 13：30～14：45 評議員会・総会・表彰式（A会場にて）
- 14：50～16：20 学会主導型シンポジウム（A会場にて）
- 14：50～15：50 認定歯科衛生士教育講演
- 16：30～16：50 歯科保存専門医説明会（A会場にて）
- 16：50～17：00 次期学術大会告知（A会場にて）
- 17：00～18：00 認定研修会（A会場にて）



第1・2日目 ポスター発表

ポスター会場 (1F 大展示場 2/3)

6月22日 (木)

8:30~9:30 ポスター準備

9:30~17:00 ポスター掲示

6月23日 (金)

9:00~12:45 ポスター掲示

12:45~13:15 ポスター発表① (専門医/認定医優秀症例発表賞選考対象演題および奇数演題)

13:20~13:50 ポスター発表② (優秀発表賞 (優秀ポスター賞) 選考対象演題および偶数演題, 台湾演題)

14:00~14:30 ポスター撤去

各賞選考対象演題

○優秀発表賞 (7題)

P34, 36 (研究領域A: バイオマテリアル), P108~110 (研究領域B: バイオロジー),

P40, 106 (研究領域C: 診断・教育・疫学・その他)

★認定医優秀症例発表賞 (7題) P84~88, 104, 105

☆専門医優秀症例発表賞 (2題) P102, 103

- P1. ユニバーサルタイプCRの光拡散性が色調適合性に及ぼす影響  
(修復) .....○宮田俊介, 信野和也, 吉本龍一 ((株) 松風・研究開発部)
- P2. 松本歯科大学病院臨床研修における修復領域必修ならびに実施症例  
(修復) .....○音琴淳<sup>1,2,3</sup>, 森 啓<sup>1,2</sup>, 安西正明<sup>1,2</sup>, 山本昭夫<sup>1,2,3</sup>, 亀山敦史<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>松歯大病院・研修管理委員会, <sup>2</sup>松歯大病院・初診室 (総合診断科, 総合診療科), <sup>3</sup>松歯大院・健康増進)
- P3. 新規アドヒーズを用いたレジン材料に対する接着性評価  
(修復) .....○山本健蔵, 原 大輔, 信野和也, 吉本龍一 ((株) 松風・研究開発部)
- P4. ファイバーポストの表面処理が引き抜き強さへ及ぼす影響  
(修復) .....○入江正一郎<sup>1</sup>, 岡田正弘<sup>1</sup>, 矢部 淳<sup>2</sup>, 武田宏明<sup>2</sup>, 山本直史<sup>2</sup>, 松本卓也<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>岡大院医歯薬・生体材料, <sup>2</sup>岡大院医歯薬・総合歯科)
- P5. シランカップリング層の接着耐水性に関する研究  
(修復) ー長鎖アルキル基を有するシランカップリング剤の効果ー  
.....○二瓶智太郎<sup>1,2</sup>, 片山裕太<sup>1</sup>, 緑野智康<sup>1</sup>, 三宅 香<sup>1</sup>, 大橋 桂<sup>1</sup>, 半田慶介<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>神歯大・クリニカル・バイオマテリアル, <sup>2</sup>関東学院大材料・表面工学研究所, <sup>3</sup>神歯大・口腔生化)
- P6. テオブロミンおよびS-PRG フィラー含有歯面コーティング材の細菌付着抑制効果  
(修復) .....○清水翔二郎<sup>1</sup>, 日下部修介<sup>1</sup>, 鶴田はねみ<sup>1</sup>, 高垣智博<sup>1</sup>, 池田正臣<sup>2</sup>, 二階堂 徹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>朝日大歯・修復, <sup>2</sup>医科歯科大院・口腔機能再建工学)
- P7. アローマインジェクションにおける流動性の評価  
(修復) .....○小田琴佳, 立野敦史, 篠崎 裕 ((株) ジーシー)
- P8.  $\gamma$ -D-グルタミル-メソ-ジアミノピメリン酸 (iE-DAP) は, ヒト歯髄線維芽細胞様細胞における  
(修復) マトリックスメタロプロテイナーゼ-1産生を調節する  
.....○柯 正建, 井上 博, 合田征司 (大歯大・生理)

## 第1・2日目 ポスター会場

- P9. ムラミルジペプチド (MDP) は、ヒト歯髄線維芽細胞様細胞における  
(修復) マトリックスメタロプロテイナーゼ-3の産生を調節する  
.....○閻 楊<sup>1</sup>, 井上 博<sup>1</sup>, 諸頭秀俊<sup>2</sup>, 山本一世<sup>2</sup>, 合田征司<sup>1</sup> (<sup>1</sup>大歯大・生理, <sup>2</sup>大歯大・保存)
- P10. 新規アクリルアミド系モノマー含有充填用レジン添加型ガラスアイオノマーセメントにおける  
(修復) 光照射の有無が経時的な表面硬化性に及ぼす影響  
.....○塚本雅広, 内田 潤, 吉本龍一 ((株) 松風・研究開発部)
- P11. 新規レジン添加型ガラスアイオノマーセメント (RMGIC) 用歯面処理材の接着強さ及び  
(修復) 術式の異なる RMGIC 用歯面処理材との比較評価  
.....○内田 潤, 塚本雅広, 吉本龍一 ((株) 松風・研究開発部)
- P12. アドヒーズの塗布がポリエーテルエーテルケトン (PEEK) へのレジンセメントの接着性に及ぼす影響  
(修復) .....○崔 慶一, 黒川弘康, 高橋奈央, 須田駿一, 柴崎 翔, 岩間弘明, 小池 慶, 宮崎真至  
(日大歯・保存修復)
- P13. 構造色を応用した試作バルクフィルフロアブルレジンの色調適合性評価  
(修復) .....○黒川弘康, 三枝 真, 林 佳奈, 庄司元音, 若松賢吾, 宮崎真至, 日野浦 光, 佐藤幹武  
(日大歯・保存修復)
- P14. 研磨法の違いがバルクフィルユニバーサルシェードコンポジットレジンの表面性状に及ぼす影響  
(修復) .....○岩瀬 慶<sup>1</sup>, 石井 亮<sup>1,2</sup>, 嘉月 駿<sup>1</sup>, 廣兼榮造<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2</sup>, 林 康二<sup>1</sup>, 渡邊 論<sup>1</sup>, 宮崎真至<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学)
- P15. 大白歯用ハイブリッドレジンブロックにおける水中浸漬1年間後の吸水量  
(修復) .....○棚澤公貴, 苅谷周司, 篠崎 裕 ((株) ジーシー)
- P16. 高純度水酸化シリカ含有知覚過敏抑制材料 APASHIELD の臨床的有効性  
(修復) .....○宮崎千絵 (Sangi Dental Clinic)
- P17. 新規自己接着性コンポジットレジンの象牙質微小引張接着強さの評価  
(修復) .....○横山章人, 大原直子, 高橋 圭, 松崎久美子, 神農泰生, 山路公造, 吉山昌宏  
(岡大院医歯薬・保存修復)
- P18. 血液汚染が自己接着性コンポジットレジンの象牙質せん断接着強さにおよぼす影響  
(修復) .....○三浦滉毅, 星加知宏, 西谷佳浩 (鹿大院医歯・修復歯内)
- P19. BioUnion ガラス含有水硬性仮封材の脱灰抑制能の評価  
(修復) .....○勝又淳友, 篠崎 裕 ((株) ジーシー)
- P20. *Streptococcus sobrinus* 感染象牙質に対する抗菌的光線力学療法の殺菌効果  
(修復) .....○山口耀平<sup>1</sup>, 新海航<sup>1,2</sup>, 葛城啓彰<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>日歯大院新潟・硬組織機能治療, <sup>2</sup>日歯大院新潟・保存II, <sup>3</sup>日歯大院新潟・微生物)
- P21. アドヒーズに対する照射の有無が自己接着性レジンセメントの象牙質接着性に及ぼす影響  
(修復) .....○白玉康司<sup>1</sup>, 林 佳奈<sup>1</sup>, 庄司元音<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1</sup>, 宮崎真至<sup>1</sup>, 福本敬一<sup>2</sup>, 金丸壽良<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>福本歯科医院, <sup>3</sup>かなまる歯科クリニック)
- P22. 保管条件による接着材料の劣化  
(修復) .....○藤田 (中島) 光<sup>1</sup>, 小嶋康世<sup>2</sup>, 庫川幸利<sup>1</sup>, 成田興治<sup>1</sup>, 神谷直孝<sup>1</sup>, 布施 恵<sup>3</sup>, 内山敏一<sup>1</sup>, 平山聡司<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>日大松戸歯・保存修復, <sup>2</sup>日大院松戸歯・歯学, <sup>3</sup>日大松戸歯・教養学 (化学))
- P23. う蝕影響象牙質が1ステップセルフエッチングボンディング材の性能に与える影響  
(修復) .....○佐藤憂菜, 平野恭佑, 篠崎 裕 ((株) ジーシー)
- P24. イオン徐放性歯科用セメントの *Streptococcus mutans* に対する抑制効果  
(修復) .....○東 兼司, 中村友宣, 清水峻介, 志賀華絵, 浅野明子, 野田 守 (岩医大歯・う蝕)

- P25. S-PRG フィラー配合ガムベース材によるエナメル質表層下脱灰の再石灰化 *in vitro* 評価  
 (修復) .....○Soe Kay Thwe Than Naing, 平石典子, 陳 雪霏, 島田康史 (医科歯科大院・う蝕制御)
- P26. 試作セルフアドヒーズコンポジットレジン of 歯質接着強さと弾性率  
 (修復) .....○英 將生, 大川一佳, 黒澤祥世, 今井 潤, 相澤大地, 山本雄嗣 (鶴大歯・保存修復)
- P27. ラット培養骨髄細胞の分化における半導体レーザー照射の影響  
 (修復) .....○磯 英介, 加藤邑佳, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)
- P28. 支台築造用コンポジットレジンに対するコンポジット系レジメンセメントの接着耐久性に及ぼす  
 (修復) シラン処理の有効性  
 .....○吳 佳瑩<sup>1,2</sup>, 中村圭吾<sup>1</sup>, 宮下 彩<sup>1,2</sup>, 高坂怜子<sup>1,2</sup>, 吉成伸夫<sup>1,2</sup>, 亀山敦史<sup>1,2</sup>  
 (1松歯大・保存, 2松歯大院・健康増進)
- P29. 新規接着性フロアブルコンポジットレジン材料の接着性  
 (修復) .....○矢部 淳<sup>1,2</sup>, 入江正郎<sup>2</sup>, 岡田正弘<sup>2</sup>, 武田宏明<sup>1</sup>, 山本直史<sup>1</sup>, 松本卓也<sup>2</sup>  
 (1岡大病院・歯科・総合歯科, 2岡大院医歯薬・生体材料)
- P30. 半導体レーザーの照射条件がヒト歯髄幹細胞の増殖活性に与える影響  
 (修復) .....○鎗田将史<sup>1</sup>, 北島佳代子<sup>1,2</sup>, 新海航一<sup>1,3</sup>  
 (1日歯大院新潟・硬組織機能治療, 2日歯大新潟・保存 I, 3日歯大新潟・保存 II)
- P31. 市販洗口剤の歯科疾患に対する臨床効果  
 (歯周) .....○大原直子, 小野瀬里奈, 浅野依理子, 佐藤奈月, 横山章人, 高橋 圭,  
 松崎久美子, 山路公造, 吉山昌宏 (岡大院医歯薬・保存修復)
- P32. 色調適合性を有するシングルシェードコンポジットレジンの着色性  
 (修復) .....○塚原 弾<sup>1</sup>, 永田俊介<sup>2</sup>, 谷本安浩<sup>2</sup>, 平山聡司<sup>3</sup>  
 (1日大院松戸歯・歯学, 2日大松戸歯・歯科生体材料, 3日大松戸歯・保存修復)
- P33. エナメル質結合性ペプチド WGNAYK の塗布による *in vitro* でのエナメル質表層下脱灰の再石灰化促進  
 (修復) .....○宮吉美仁, 半場秀典, 石塚久子, 中村圭喜, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P34. ④ ラット脛骨を用いた注水機能を備えた炭酸ガスレーザー照射による骨形成に及ぼす作用  
 (修復) .....○加藤邑佳, 石田 結, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)
- P35. フロアブルコンポジットレジンの研磨性評価  
 (修復) .....○大宮圭司, 荻谷周司, 篠崎 裕 ((株)ジーシー)
- P36. ④ バルクフィルレジンの重合収縮挙動  
 (修復) .....○武村幸彦<sup>1</sup>, 向井義晴<sup>1</sup>, 尹 榮浩<sup>1,2</sup>, 八尾有紀<sup>3</sup>, 川股亮太<sup>4</sup>, 花岡孝治<sup>5</sup>  
 (1神歯大・保存修復, 2ウリドルユンデンタルクリニック, 3やお歯科クリニック,  
 4神歯大・国際歯科医療, 5神歯大・歯学教育)
- P37. 異なるエッチングモードがユニバーサルアドヒーズ应用型自己接着性レジメンセメントの  
 (修復) 歯質接着性に及ぼす影響  
 ..○廣兼築造<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2</sup>, 林 佳奈<sup>1</sup>, 新井友依子<sup>1</sup>, 嘉月 駿<sup>1</sup>, 岩瀬 慶<sup>1</sup>, 渡邊 諭<sup>1</sup>, 小池 慶<sup>1</sup>,  
 宮崎真至<sup>1,2</sup>, 川本 諒<sup>1,3</sup> (1日大歯・保存修復, 2日大歯総合歯学研究所・生体工学, 3川本歯科医院)
- P38. Bioactive Adhesive Monomer, CMET, Promotes Odontoblast Differentiation in 3D Cell Culture System  
 (修復) .....○Yaxin RAO, Bayarchimeg ALTANGHISHIG, Masanobu IZUMIKAWA, Yasuhiro MATSUDA, Takashi SAITO  
 (Division of Clinical Cariology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation,  
 School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido)

## 第1・2日目 ポスター会場

- P39. 脱灰象牙質に対する試作非晶質リン酸カルシウム製剤の効果  
(修復) .....○佐々木里那<sup>1</sup>, 千葉敏江<sup>2</sup>, 浅田由佳<sup>3</sup>, 下田信治<sup>3</sup>, 山本雄嗣<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>鶴大歯・保存修復, <sup>2</sup>鶴大歯・電顕室センター, <sup>3</sup>鶴大歯・解剖)
- P40. © 2価金属イオンによる象牙質再石灰化の検討  
(修復) .....○櫻井雅彦<sup>1</sup>, 松田康裕<sup>1</sup>, 奥山克史<sup>2</sup>, 山本洋子<sup>3</sup>, 泉川昌宣<sup>1</sup>, 油井知雄<sup>1</sup>, 林 美加子<sup>3</sup>, 斎藤隆史<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>北医大歯・う蝕制御, <sup>2</sup>朝日大歯・理工, <sup>3</sup>阪大院歯・保存)
- P41. S-PRG フィラー含有矯正用レジンによるエナメル質脱灰抑制能の検討—脱灰溶液攪拌による影響—  
(修復) .....○平岩昂樹, 椎谷 亨, 向井義晴 (神歯大・保存修復)
- P42. P38α はヒト歯肉細胞における TNF-α 誘導性 IL-8 産生に寄与する  
(修復) .....○毛 丹, 井上 博, 合田征司 (大歯大・生理)
- P43. 構造発色するコンポジットレジンの重合収縮応力  
(修復) .....○神谷直孝, 内山敏一, 藤田 (中島) 光, 庫川幸利, 成田興治, 平山聡司 (日大松戸歯・保存修復)
- P44. ヒト歯髓由来線維芽細胞様細胞の tissue inhibitor of metalloproteinase-1 産生における  
(修復) ムラミルジペプチド (MDP) の影響  
.....○張 皓男<sup>1</sup>, 井上 博<sup>2</sup>, 諸頭秀俊<sup>1</sup>, 毛 丹<sup>2</sup>, 伍 光幸<sup>1</sup>, 吉川一志<sup>1</sup>, 合田征司<sup>2</sup>, 山本一世<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>大歯大・保存, <sup>2</sup>大歯大・生理)
- P45. CAD/CAM インレー修復におけるレジンコーティング法がセメント層に及ぼす影響  
(修復) .....○半場秀典, 中野岳志, 田代憲太郎, 増山絢子, 宮吉美仁, 春山亜貴子, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P46. 東京歯科大学歯内療法学講座における歯根端切除術の術後経過と病理組織診断についての調査  
(歯内) .....○岩澤弘樹, 佐古 亮, 倉持 仁, 番場桃子, 中島克真, 中島 龍, 関矢日向子,  
谷 洗希, 壺内かれん, 山田雅司, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P47. 象牙質接着材のセメント芽細胞に対する細胞障害性に関する研究  
(歯内) .....○王 琰萱<sup>1</sup>, 渡邊清子<sup>2</sup>, 浜田信城<sup>3</sup>, 石井信之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>神歯大・歯内, <sup>2</sup>神歯大・教養教育, <sup>3</sup>神歯大・口腔細菌)
- P48. ラット骨窩洞内に埋植した水酸化カルシウム系根管充填剤に対する組織反応  
(歯内) .....○田中佐織<sup>1,2</sup>, 宮治裕史<sup>2</sup>, 加藤昭人<sup>2</sup>, 金本佑生実<sup>2</sup>, 菅谷 勉<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>北大病院・口腔総合治療部, <sup>2</sup>北大院歯・歯周・歯内)
- P49. (取り下げ)
- P50. 歯内療法後の補綴治療 (クラウン) の生存時間—多機関共同研究  
(歯内) .....○久保至誠<sup>1</sup>, 丸山和久<sup>2</sup>, 大井孝友<sup>3</sup>, 難波秀樹<sup>4</sup>, 堀坂寧介<sup>5</sup>, 山本修平<sup>6</sup>, 桃井保子<sup>7</sup>, 江越貴文<sup>1</sup>,  
介田 圭<sup>1</sup>, 平 曜輔<sup>1</sup> (<sup>1</sup>長大院医歯薬・齲蝕, <sup>2</sup>丸山歯科医院, <sup>3</sup>おおい歯科, <sup>4</sup>難波歯科医院,  
<sup>5</sup>堀坂歯科医院, <sup>6</sup>やまもと歯科クリニック, <sup>7</sup>鶴大)
- P51. 髓室開拡において致命的な偶発症をもたらす2次元ユークリッド空間の検証  
(歯内) .....○井出 葵, 渡邊大悟, 塩田恭子, 大西小雪, 小柳圭史, 長谷川達也, 北村和夫 (日歯大・総合診療)
- P52. Caffeic acid phenethyl ester (CAPE) がマウス骨芽細胞様細胞の組織修復関連因子発現に与える影響  
(歯内) .....○蔵本 瞳, 中西 正, 武川大輔, 三枝克啓, 保坂啓一 (徳大院・再生歯科)
- P53. 再活性化 Epstein-Barr ウイルスは RANKL の産生を誘導する  
(歯内) .....○宮田泰伎<sup>1</sup>, 田村隆仁<sup>1</sup>, 大原絹代<sup>1,2</sup>, 安川拓也<sup>1,2</sup>, 林 誠<sup>1,2</sup>, 武市 取<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・歯内療法, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)
- P54. 感染根管モデルにおけるプラス帯電性オゾンナノバブル水の根管清掃薬としての殺菌効果  
(歯内) .....○藤田将典<sup>1</sup>, 大平 猛<sup>2</sup>, 樋口直也<sup>1</sup>, 堀場直樹<sup>1</sup>, 諸富孝彦<sup>1</sup> (<sup>1</sup>愛院大歯・歯内治療, <sup>2</sup>東大物性研究所)

- P55. Bioactive Glass- $\beta$ TCP 複合粒子の物理化学的特性と象牙芽細胞様細胞への影響  
 (歯内) .....○村田一将<sup>1</sup>, 鷺尾絢子<sup>1</sup>, 池田 弘<sup>2</sup>, 北村知昭<sup>1</sup> (1九歯大・保存, 2九歯大・生体材料)
- P56. 歯内治療における裸眼3D立体表示の有用性—根管長測定機能の評価—  
 (歯内) .....○附田孝仁<sup>1</sup>, 中野亜希人<sup>2</sup>, 板宮朋基<sup>2</sup>, 武藤徳子<sup>1</sup>, 石井信之<sup>1</sup> (1神歯大・歯内, 2神歯大・教養教育)
- P57. ラット上顎臼歯に低濃度ユージノールシーラーを根管充填した際の根尖歯周組織への影響  
 (歯内) .....○西田太郎<sup>1</sup>, 前田宗宏<sup>1</sup>, 倉治竜太郎<sup>2</sup>, 橋本修一<sup>3</sup>, 沼部幸博<sup>2</sup>, 五十嵐 勝<sup>1</sup>  
 (1日歯大・保存, 2日歯大・歯周病, 3日歯大)
- P58. 改良型シアノアクリレート系接着材の象牙質接着性  
 (歯内) .....○鈴木 穂<sup>1</sup>, 半場秀典<sup>2</sup>, 原田(中里)晴香<sup>1</sup>, 古澤成博<sup>1</sup> (1東歯大・歯内, 2東歯大・修復)
- P59. 抗菌的光線力学療法 (aPDT) がラット歯髄へ及ぼす影響  
 (歯内) .....○高橋天佑<sup>1</sup>, 佐藤史明<sup>2</sup>, 新海航一<sup>1,2</sup> (1日歯大院新潟・硬組織機能治療, 2日歯大新潟・保存II)
- P60. 下顎大白歯遠心根に水平性歯根破折を認めた感染根管治療症例  
 (歯内) .....○糸永和広, 村野浩気, 室町幸一郎, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P61. 口腔内病原性細菌に対する過酢酸系除菌剤の有効性評価  
 (歯内) .....○高見梨華子<sup>1,2</sup>, 鷺尾絢子<sup>1</sup>, 山崎亮太<sup>2</sup>, 有吉 渉<sup>2</sup>, 北村知昭<sup>1</sup>  
 (1九歯大・保存, 2九歯大・感染分子生物)
- P62. ケイ酸カルシウムを基盤とした新規覆髄材の開発 1) 各種ケイ酸カルシウムの合成  
 (歯内) .....○伊藤友見<sup>1</sup>, 新谷耕平<sup>2</sup>, 奥山克史<sup>2</sup>, 玉置幸道<sup>2</sup>, 川木晴美<sup>3</sup>, 河野 哲<sup>1</sup>  
 (1朝日大歯・歯内, 2朝日大歯・理工, 3朝日大歯・口腔生化学)
- P63. Chemerin receptor23 と CD44 は象牙芽細胞層に局在している  
 (歯内) .....○横川大輔<sup>1</sup>, 梅村直己<sup>2</sup>, 近藤信夫<sup>2</sup>, 河野 哲<sup>1</sup> (1朝日大歯・歯内, 2朝日大歯・口腔生化学)
- P64. 加熱によるケイ酸カルシウム系シーラーの理工学的性質への影響  
 (歯内) .....○伊藤遼太, 渡辺 聡, 高野 晃, 山内慎也, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P65. 内視鏡を用いた歯根端切除術にVRデバイスを応用した一症例  
 (歯内) .....○田宮資己, 岡崎勝至, 井瀬智之, 倉持 仁, 谷 洗希, 山田雅司, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P66. 炭酸ガスレーザー照射がヒト歯髄培養細胞における硬組織形成能に及ぼす影響  
 (歯内) .....○深井譲滋<sup>1,3</sup>, 渡邊昂洋<sup>1,3</sup>, 葉山朋美<sup>1,3</sup>, 倉持光成<sup>1</sup>, 五明-古谷夏子<sup>1</sup>,  
 中西建人<sup>1</sup>, 小峯千明<sup>2,3</sup>, 神尾直人<sup>1,3</sup>, 岡部 達<sup>1,3</sup>, 松島 潔<sup>1</sup>  
 (1日大松戸歯・歯内, 2日大松戸歯・有病者歯科検査医学, 3日大口腔科学研究)
- P67. Sudachitin がヒト歯髄細胞の炎症性メディエーター発現に与える影響  
 (歯内) .....○三枝克啓, 中西 正, 蔵本 瞳, 細川義隆, 細川育子, 武川大輔, 保坂啓一  
 (徳大院・再生歯科)
- P68. Ni-Ti ファイルの周期疲労耐性に対するエンドモーター回転様式の影響  
 (歯内) .....○藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P69. レジン系根管充填用シーラーを用いて単独根管充填を行った1症例  
 (歯内) .....○森山輝一<sup>1</sup>, 岡本基岐<sup>1</sup>, 松本紗也子<sup>1</sup>, 渡邊昌克<sup>1</sup>, 中谷公貴<sup>1</sup>, 岩崎幸司<sup>2</sup>, 齋多遼太郎<sup>2</sup>,  
 西村有起<sup>2</sup>, 高橋雄介<sup>1</sup>, 林 美加子<sup>1</sup> (1阪大院歯・保存, 2阪大医病院・未来医療開発部)
- P70. 高周波通電による抜髄後の疼痛減少効果に関する後向き観察研究  
 (歯内) .....○富永敏彦<sup>1,2</sup>, 東條 愛<sup>1</sup>, 木村祐介<sup>1</sup>, 菅谷 勉<sup>2</sup>  
 (1(医)とみなが歯科医院, 2北大院歯・歯周・歯内)

## 第1・2日目 ポスター会場

- P71. リポ多糖刺激に対するヒト歯髄細胞の小胞体ストレス反応  
(歯内) .....○成瀬友哉, 武田克浩, 白輪地聡美, 吉田和真, 平田-土屋志津, 柴 秀樹  
(広大院医系科学・歯髄生物)
- P72. Lipopolysaccharide 存在環境下で高 pH 環境誘導剤 (材) 品がヒト骨芽細胞に与える影響  
(歯内) .....○倉持 仁, 関矢日向子, 岩澤弘樹, 鈴木 穂, 中里晴香, 佐古 亮, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P73. 5G (4G) Network による XR (AR) を用いた歯牙解剖学における教育効果の評価  
(歯内) .....○井瀬智之, 岡崎勝至, 山田雅司, 田宮資己, 倉持 仁, 谷 洗希, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P74. 術者の経験がニッケルチタン製ロータリーファイルおよびステンレススチール製手用 K ファイルの  
(歯内) 根管形成に及ぼす影響  
.....○平野恵子, 牧 圭一郎, 木村俊介, 雲野 颯, 大森智史, 春日柚香, 海老原 新, 興地隆史  
(医科歯科大院・歯髄生物)
- P75. NaOCl および EDTA が根管象牙質に与える影響の形態学的評価  
(歯内) ー根管系実験モデルを用いた検討ー  
.....○川西雄三, 前齒葉月, 島岡 毅, 北谷 匠, 内藤克昭, 高橋雄介, 林 美加子 (阪大院歯・保存)
- P76. シングルポイント根管充填での根管シーラーの違いが根管封鎖性に及ぼす影響  
(歯内) ...○相上雄亮<sup>1</sup>, 清水峻介<sup>1</sup>, 浅野明子<sup>1</sup>, 武本真治<sup>2</sup>, 野田 守<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岩医大歯・う蝕, <sup>2</sup>岩医大歯・医療工学)
- P77. 歯髄幹細胞分化過程におけるクロマチンアクセシビリティ解析  
(歯内) .....○鈴木茂樹, 佐藤瞭子, 大道寺美乃, 長崎果林, 長谷川 龍, 根本英二, 山田 聡  
(東北大院歯・歯内歯周)
- P78. Nd : YAG レーザーとレスベラトロールを用いた *Enterococcus faecalis* に対する  
(歯内) 光線力学療法の抗菌効果についてー第2報ー  
.....○森川雅己<sup>1</sup>, 三好弥恵<sup>1</sup>, 岩崎拓也<sup>1</sup>, 水谷莉紗<sup>1</sup>, 吉田明弘<sup>2</sup>, 増田宜子<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>松歯大・保存, <sup>2</sup>松歯大・口腔細菌)
- P79. 水酸化カルシウム製剤の違いによる支台築造用レジンの接着強さへの影響  
(歯内) .....○三谷将弘, 野村文子, 塚本雅子, 篠崎 裕 ((株)ジーシー・研究所)
- P80. ナノハイドロキシアパタイト含有 4-META/MMA-TBB レジンが血管内皮細胞に及ぼす影響  
(歯内) .....○金丸慎吾<sup>1</sup>, 廣瀬陽菜<sup>1</sup>, 藤政清志朗<sup>1</sup>, 松本和磨<sup>1</sup>, 水上正彦<sup>1</sup>, 松本典祥<sup>1</sup>, 松崎英津子<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>福歯大・保存, <sup>2</sup>福歯大・口腔医学研究センター)
- P81. 側枝検出機能を有する根管長測定器の機能解析  
(歯内) .....○山根雅仁, 山崎詩織, 附田孝仁, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P82. インドシアニングリーン封入ナノ粒子と半導体レーザーを用いた抗菌光線力学療法の  
(歯内) *Candida albicans* に対する殺菌効果  
.....○樋口直也<sup>1</sup>, 藤田将典<sup>1</sup>, 小野皓大<sup>2</sup>, 林 潤一郎<sup>2</sup>, 三谷章雄<sup>2</sup>, 福田光男<sup>2</sup>, 諸富孝彦<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>愛院大歯・歯内治療, <sup>2</sup>愛院大歯・歯周病)
- P83. 歯髄血管再生療法後の組織学的変化：長期例での形態学的検討  
(歯内) .....○五十嵐章智, 駒田朋昭, 三友啓介, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P84. ★ 陥入歯 (Oehlers の分類 IIIa 型) である上顎中切歯に感染根管治療を行なった一症例  
(歯内) .....○井上愛弓, 川西雄三, 林 美加子 (阪大院歯・保存)
- P85. ★ 中心結節の破折を生じた根未完成歯に対するアペキシフィケーションの応用  
(歯内) .....○須藤瑞樹<sup>1,2</sup>, 石幡浩志<sup>1</sup>, 高橋慶壮<sup>2</sup> (<sup>1</sup>東北大院歯・歯内歯周, <sup>2</sup>奥羽大歯・歯周)

- P86. ★ 外部性歯根吸収した下顎大白歯の意図的再植に、フロー型 MTA セメントを応用した症例  
 (歯内) .....○丸山起一<sup>1</sup>, 荒木孝二<sup>2</sup> (<sup>1</sup>(医社) DBH デンタル文京白山,  
<sup>2</sup>医科歯科大病院・歯科総合診療科)
- P87. ★ S 字状根管に対して CBCT および Ni-Ti Single-file System を用いて根管治療を行った 1 症例  
 (歯内) .....○中島 龍<sup>1</sup>, 浅井知宏<sup>2</sup>, 関矢日向子<sup>1</sup>, 田宮資己<sup>1</sup>, 佐古 亮<sup>1</sup>, 山田雅司<sup>1</sup>, 古澤成博<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>東歯大・歯内, <sup>2</sup>丸紅健康保険組合東京診療所歯科)
- P88. ★ 歯内-歯周疾患および外部吸収を併発した湾曲根管歯に対して感染根管治療と歯周外科との  
 (歯内) 併用で治療に導いた一症例  
 .....○古澤誉彰<sup>1</sup>, 壺内かれん<sup>1</sup>, 山田雅司<sup>1</sup>, 佐古 亮<sup>1</sup>, 田宮資己<sup>1</sup>, 浅井知宏<sup>2</sup>, 古澤成博<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>東歯大・歯内, <sup>2</sup>東歯大水道橋病院・保存科)
- P89. コレステロール結晶は LPS 存在下では IL-1 $\beta$  を介して非存在下では IL-18 を介して破骨細胞形成を促進する  
 (歯内) .....○ Mohammad Ibtehadz ALAM, 一瀬早紀, 大平真之, 山下恭徳, 尾崎幸生, 柳口嘉次郎, 吉村篤利  
 (長大院医歯薬・歯周歯内)
- P90. BMP-1 は GCase を介して MCM2 の発現を調節しヒト歯髄培養細胞の増殖に関与する  
 (歯内) .....○室町幸一郎<sup>1</sup>, 中野 令<sup>2</sup>, 吉垣純子<sup>3</sup>, 杉谷博士<sup>4</sup>, 石井信之<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>神歯大・歯内, <sup>2</sup>理化学研究所・生命医科学研究センター,  
<sup>3</sup>日大松戸歯・生理, <sup>4</sup>日本どうぶつ先進医療研究所)
- P91. 生体活性ガラス含有根管セメントが蛍光発色ブタ不死化歯髄細胞に与える影響  
 (歯内) .....○中道 匠, 細矢哲康 (鶴歯大・歯内療法)
- P92. 塩基性線維芽細胞増殖因子と炭酸アパタイトの併用が歯周組織治療に及ぼす影響  
 (歯周) .....○宮田直樹<sup>1</sup>, 森 心汰<sup>1</sup>, 村上 侑<sup>1</sup>, 今村健太郎<sup>1,2</sup>, 勢島 典<sup>1</sup>, 齋藤 淳<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>東歯大・歯周, <sup>2</sup>東歯大・口腔科学研究センター)
- P93. ヒト歯肉上皮細胞におけるニコチン刺激除去後の形態学的観察  
 (歯周) .....○五十嵐 (武内) 寛子<sup>1,2</sup>, 沼部幸博<sup>1</sup> (<sup>1</sup>日歯大・歯周病, <sup>2</sup>東京慈恵会医大・分子細胞生物)
- P94. 30 年ぶりに皮膚症状が改善した掌蹠膿疱症患者に対する歯周治療の効果  
 (歯周) .....○村井 治, 佐々木大輔, 八重柏 隆 (岩医歯大・歯周)
- P95. 歯周組織検査と併用した歯肉溝滲出液におけるヘモグロビン検査の有用性  
 (歯周) .....○伊藤 弘, 沼部幸博 (日歯大・歯周病)
- P96. 歯周炎モデルにおける歯肉線維芽細胞に対するヘスペリジンの抗炎症作用の *In vitro* 解析  
 (歯周) .....○鈴木亮太郎<sup>1</sup>, 丸山昂介<sup>2</sup>, 八板直道<sup>1</sup>, 佐藤遥香<sup>1</sup>, 川上 惇<sup>1</sup>, 鈴木優矢<sup>1</sup>, 両角祐子<sup>2,3</sup>, 佐藤 聡<sup>1,2,3</sup>  
 (<sup>1</sup>日歯大院新潟・歯周機能治療, <sup>2</sup>日歯大新潟・歯周病, <sup>3</sup>日歯大新潟・総合診療)
- P97. スーパー MTA ペーストはヒト前骨芽細胞の石灰化誘導能を促進する  
 (歯周) .....○御手洗裕美<sup>1</sup>, Fakatava Naati<sup>2</sup>, 王 恕心<sup>2</sup>, 冉 子晴<sup>2</sup>, 祐田明香<sup>1</sup>, 原口 晃<sup>1</sup>, 孫 偉浩<sup>2</sup>, 和田尚久<sup>2</sup>  
 (<sup>1</sup>九大病院・口腔総合診療科, <sup>2</sup>九大歯・総合診療歯科学)
- P98. AhR シグナルの活性化はヒト歯根膜細胞の MMP12 発現を亢進する  
 (歯周) .....○門脇正敬<sup>1</sup>, 友清 淳<sup>2,3</sup>, 糸山知宏<sup>2</sup>, 長谷川大学<sup>2</sup>, 濱野さゆり<sup>1,4</sup>, 杉井英樹<sup>1</sup>, 前田英史<sup>1,2</sup>  
 (<sup>1</sup>九大歯・口腔機能 (歯科保存), <sup>2</sup>九大病院・歯内治療科, <sup>3</sup>九大歯・DDR 研究センター,  
<sup>4</sup>九大歯・OBT 研究センター)
- P99. TNF- $\alpha$  で刺激されたヒト口腔上皮細胞の炎症性メディエーターならびに  
 (歯周) 抗酸化タンパク質発現に対する Erucin の影響  
 .....○下山真弘, 細川義隆, 細川育子, 保坂啓一 (徳大院・再生歯科)

## 第1・2日目 ポスター会場

- P100. 洗口液の歯周病原細菌に対する有効性の検討  
(歯周) .....○佐藤遙香<sup>1</sup>, 丸山昂介<sup>2</sup>, 鈴木亮太郎<sup>1</sup>, 八板直道<sup>1</sup>, 川上 惇<sup>1</sup>, 鈴木優矢<sup>1</sup>, 両角祐子<sup>2,3</sup>, 佐藤 聡<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>日歯大院新潟・歯周機能治療, <sup>2</sup>日歯大新潟・歯周病, <sup>3</sup>日歯大新潟・総合診療)
- P101. 結合組織移植により歯肉退縮を改善した一症例  
(歯周) .....○鹿山武海 (和泉二島予防歯科クリニック)
- P102. ☆ 包括的歯周治療によって掌蹠膿疱症の皮膚症状の改善を認めた慢性歯周炎患者の一症例  
(歯周) .....○嘉藤弘仁, 田口洋一郎, 山脇 勲, 中田貴也, 東 仁, 梅田 誠 (大歯大・歯周病)
- P103. ☆ 難治性根尖性歯周炎を有する歯周炎患者を保存治療と MTM で対応した初診から 21 年経過症例  
(歯周) .....○小出容子<sup>1</sup>, 三河雅敏<sup>2</sup>, 山本松男<sup>1</sup> (<sup>1</sup>昭大歯・歯周病, <sup>2</sup>みかわ矯正歯科クリニック)
- P104. ★ セメント質剥離を伴う骨内欠損に歯周組織再生療法を行った症例  
(歯周) .....○中村太志<sup>1</sup>, 村岡宏祐<sup>2</sup>, 中島啓介<sup>1</sup> (<sup>1</sup>九歯大・歯周病・<sup>2</sup>九歯大・クリニカルクラークシップ開発学)
- P105. ★ 歯間部の付着喪失を伴う複数歯の歯肉退縮に対する VISTA テクニックの応用  
(歯周) .....○高山忠裕<sup>1,2</sup>, 佐藤秀一<sup>1,2</sup> (<sup>1</sup>日大歯・歯周病, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・高度先進医療)
- P106. © PCR を用いた *Treponema denticola*, *Tannerella forsythia* 迅速検出システムの有用性  
(歯周) .....○二宮雅美, 生田貴久, 秋月皆人, 植村勇太, 湯本浩通 (徳大院・歯周歯内)
- P107. *Treponema denticola* の病原性発現および増殖における HxLR family transcriptional regulator の役割の解明  
(歯周) .....○久永理央<sup>1,2</sup>, 山下慶子<sup>1</sup>, 今村健太郎<sup>1,2</sup>, 齋藤 淳<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>東歯大・歯周, <sup>2</sup>東歯大・口腔科学研究センター)
- P108. ⑧ 血管内皮細胞におけるインスリン抵抗性は糖尿病関連歯周炎を増悪させる  
(歯周) .....○瀬々起朗, 新城尊徳, 西村優輝, 佐藤晃平, 今川 滯, 陳 爽, 梁 尚陽, 岩下未咲,  
山下明子, 西村英紀 (九大歯内・口腔機能 (歯周))
- P109. ⑧ 三叉神経中脳路核神経細胞の老化と歯の喪失がアミロイドβの拡散に影響を与える  
(歯周) .....○園田怜美, 野口和行 (鹿大院医歯・歯周病)
- P110. ⑧ 歯周炎における破骨細胞分化を制御するメカノセンサー Piezo1 の役割  
(歯周) .....○進藤 智<sup>1,2</sup>, 中村 心<sup>1</sup>, 熊谷友樹<sup>1,3,4</sup>, 柴 秀樹<sup>3</sup>, 河井敬久<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Nova Southeastern University College of Dental Medicine, <sup>2</sup>日本学術振興会海外特別研究員,  
<sup>3</sup>広大院医系科学・歯髄生物, <sup>4</sup>日本学術振興会特別研究員 DC2)
- P111. Er : YAG レーザー照射によるハイドロキシアパタイトの分子構造変化に対するラマン分光解析  
(その他) .....○宮本奈生<sup>1</sup>, 今村隼大<sup>1,2</sup>, 足立哲也<sup>1</sup>, 平石典子<sup>3</sup>, 山本俊郎<sup>1</sup>, Giuseppe Pezzotti<sup>1,2</sup>, 金村成智<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>京府医大院・歯科口腔科学, <sup>2</sup>京都工芸繊維大院・セラミック物理学, <sup>3</sup>医科歯科大院・う蝕制御)
- P112. 在宅高齢者のリスクアセスメントを容易にする感染症迅速診断キットの開発  
(その他) —(第一報) C-reactive protein (CRP) イムノクロマト試薬の開発と性能評価—  
.....○竹中彰治, 枝並直樹, 齋藤瑠郁, 大倉直人, 野村由一郎 (新大院医歯・う蝕)

### 台湾ポスター発表

- TP1. Effect of Periodontitis and Scaling and Root Planing on Risk of Pharyngeal Cancer :  
(歯周) A Nested Case-Control Study  
.....○ Ping-Ju Chen (Institute of Medicine, Chung Shan Medical University, Taichung, Taiwan ;  
Department of Dentistry, Changhua Christian Hospital, Changhua, Taiwan)



- TP2. Adhesion and chemical analysis of zirconia-resin interfaces bonded by tribochemical silica coating  
(修復) and universal adhesives  
.....○ Shu-Fen Chuang<sup>1,2</sup>, Chia-Ling Li<sup>1</sup>, Bang-Yan Liu<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,  
<sup>2</sup>Department of Stomatology, National Cheng Kung University Hospital, Tainan, Taiwan)
- TP3. Seven-year follow-up of a cast-metal resin-bonded bridge on mandibular incisors with low bone levels  
(修復) (case report)  
.....○ Yung-Show Chiang (Department of Dentistry, Tainan Municipal Hospital  
(Managed by Show Chwan Medical Care Corporation), Tainan, Taiwan)